

平成 23 年 3 月 2 8 日 (月)

この度の東北地方太平洋沖地震により被災されました方々へ心よりお見舞い申し上げます。

「横浜人形の家」開館時間・臨時休館・入館料等変更のお知らせ

「横浜人形の家」を現在、運営管理している民間共同事業体との契約期限が、2011年3月に終了いたします。(財)横浜観光コンベンション・ビューローは、運営管理者の公募を行ない、4月からは「相鉄共同事業体」が新たな運営管理者となり、開館時間・入館料などが変更になります。移行作業に伴い、4月5日・6日を臨時休館とさせていただきます。より身近で楽しんでいただける企画・展示を目指してまいります。今後とも「横浜人形の家」にご注目いただき、ご来館くださいますようお願い申し上げます。

運営管理者:相鉄共同事業体 代表構成団体 株式会社 相鉄エージェンシー

1.入館料(4月6日から変更になります。)

	おとな(高校生以上)	子ども(小・中学生)
個人	300 円	150 円
団体(10名以上)	200 円	100 円

2.開館時間・休館日(4月6日から変更となります)

開館時間	午前 9 時 30 分～午後 5 時(入場は午後 4 時 30 分まで)
休館日	毎週月曜日(祝日にあたる場合は開館し、その翌日に休館)、年末年始(12/29～1/1)
臨時休館	4月4日(月)、4月5日(火)

3.赤いくつ劇場・多目的室

利用時間	午前 9 時 30 分～午後 5 時
	ただし、あかいくつ劇場については、事業内容により、午後 9 時まで利用可能です。(1ヶ月以上前に申請下さい。)

※変更:4月6日より(4月3日までは現行の開館時間・料金となります。)

◆現在の企画展◆

名称:横浜人形の家25周年記念 特別企画展

第23回館蔵大ひな人形展～里のひなと町のひな～

場所:横浜人形の家3階企画展示室

会期:2011年 2月 5日(土)～ 4月 3日(日)

休館日:会期中の休館はありません

開館時間:10時～17時(地震の影響などにより当面閉館を早めています)

入場料:おとな(高校生以上):800円 子ども(小中高生):200円

※常設展示のみごらんの場合はおとな500円 子ども150円

※地震の影響等により開館状況や開館時間を変更する場合がございますので、その旨ご了承ください。

裏面もご覧下さい→

お問い合わせ先

財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー 横浜人形の家副館長 長野正一 TEL : 045-221-2111

*本日は 19:00 まで在席しております。

4月からの展覧会

五月人形・こどもの人形展

2011年4月9日(土)～5月22日(日)

春が感じられる4月、新年度の始まりとともに、「横浜人形の家」では、五月人形と日本国内外のこどもをモチーフとした人形の特集展示を行ないます。

「五月人形」は、端午の節句に飾られる人形で、こどもの健やかな健康への祈りがこめられています。また、各国のこどもの人形たちは、共通してこどもらしいかわいらしさがある一方、デフォルメのされかたに各々の特徴が出ています。気候もさわやかな春のひと時、ぜひ、ご来館くださり、様々な五月人形とこどもたちの表情をお楽しみください！

○五月人形



△「神功皇后と武内宿禰」



△大将



○五月人形

端午の節句は江戸や明治といった時代、関東、関西などの地域で各々飾り方にも違いがあります。地域ごとの飾り方や、「神武天皇」「大将」「鍾馗」「神功皇后と武内宿禰」といった様々な五月人形や郷土人形を紹介いたします。

○こどもの人形



△御所人形(日本)



△ワックス・ドール(イタリア)



△ディオン家の五つ子(アメリカ)

○こどもの人形

遊び相手として人形に親しい存在であったこどもたちは、人形のモデルともなりました。イタリアのワックスドールは、元来はキリスト教の洗礼式の際に使われる目的で作られたとされ、1930年代にカナダのディオン家で誕生した五つ子は様々な関連のグッズが販売され、人形にもなりました。こうした国内外様々なこどもをモチーフとした人形を展示いたします。国により、素材により、様々な表情をみせる人形たちを紹介いたします。

◆展示概要◆

名称:五月人形とこどもの人形展

場所:横浜人形の家3階第3展示室

会期:2011年4月9日(土)～5月22日(日)

休館日:毎週月曜日(5月2日は開館いたします)

開館時間:9時30分～17時(入場は16時30分まで)

入場料:おとな(高校生以上):300円 こども(小中高生):150円